

食器洗い乾燥機
ビルトインタイプ 給湯接続タイプ
品番 115-M536



取扱説明書
保証書付 (設置工事説明書別添付)



このたびは、食器洗い乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」(4~5ページ)を必ずお読みください。

お読みになったあとは、保証登録カードまたは領収証等・設置工事説明書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

●保証登録カードまたは領収証等は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

お使いになる前に

台所用液体洗剤は 少量でも使えません

必ず食器洗い乾燥機専用洗剤をお使いください。
台所用液体洗剤は泡が多量に発生し洗えません。
(水漏れ・故障の原因)
→泡を消すため、自動的に給水・排水を繰り返して
運転時間が長くなり、水の使用量も増えます。



台所用液体洗剤で食器を前もって洗った場合はしっかりとすすいでから入れてください。



洗えないものがあります

軽くて飛ばされやすいもの
(噴射で飛ばされ、ヒーターカバーの上に落ちると
発煙・焦げ・溶け・においの原因)

- プラスチックのスプーンやフォーク
- 発泡スチロールなどの容器など



高温に弱いものは洗わないでください。(P.10)
(変色・くもり・破損・変形などの原因)



落ちない汚れがあります

手洗いしても落としにくい汚れは、
そのまま入れてもきれいに洗えません。
焦げつきやこびりつきなど… (P.11)
事前に洗い落としてください。



- 井戸水などは、不純物などが多く含まれる場合があり、給湯不良など運転に支障が出る場合があります。
- 凍結の恐れのある場所（室温0°C以下）へは設置しないでください。
- ご購入後、しばらくは使用中に機器（ゴムや樹脂）の臭いがする場合があります。

冬季ご使用にならないお客様へ
(寒冷地の別荘など)

万一、凍結してそのまま放置されると、給湯弁や配管等が破損する恐れがあります。水抜き作業が必要なため、お買い求めの販売店、または、お近くの水道工事業者にご相談ください。

もくじ

準備と 確認

お使いになる前に 2

安全上のご注意 必ずお守りください 4

各部の名前/付属品 6

- ドアを閉めるときは 6

- 運転をスタートすると、
自動的にドアロック（約5秒後）がかかります 7

操作部の見方 8

上手に使おう！ 10

- 洗えないもの/落ちない汚れ 10

毎日の 使い方

食器・調理器具の入れ方 12

- 例：標準食器 12

- いろいろな例 14

食器を洗う・乾燥する 18

使い方のポイント 20

- 低温コースとは 20

- 食器を取り出すときは 20

- 運転終了後に、内部に水滴がつくのは 20

- 食器を入れるときのポイント 21

必要な とき

お手入れ 22

- 使った後は毎回残さいフィルターをきれいに 22

- 月に一度は庫内や本体表面をふき掃除 23

うまく洗えていない・乾燥できていない 24

故障かな？ 25

運転時間の目安 28

洗浄と乾燥の仕上がりを調整したい（調整機能） 29

点字の内容 29

アフターサービスについて/仕様 30

保証書 裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。



火災・やけど・けがを防ぐために

火のついたローソク、蚊取り線香、煙草などの火気や、揮発性の引火物を近付けない



火災の恐れがあります。

運転中または、運転終了後30分間は絶対に庫内やヒーターに触れない



やけどをする恐れがあります。

幼児が庫内に入らないように注意する



やけどをする恐れがあります。
● 使用後は必ずドアを閉めてください。
(中からドアは開きませんので、閉じ込められてしまいます。)

食器の取り出し、残さいフィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う



ヒーターに触れないで、やけどをする恐れがあります。

取り扱い

絶対に分解したり修理・改造しない



発火したり、異常動作してけがをする恐れがあります。
● 修理は販売店へご相談ください。

煙が出てる、変なにおいがあるなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに専用回路のブレーカーを切る

感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。
● お買い求めの販売店に、必ず点検・修理を依頼してください。

水をかけたりしない



ショート・感電の恐れがあります。

!注意

やけど・けがを防ぐために

ドアを閉めるとき指のはさみ込みに注意する



けがの恐れがあります。

排気口付近には近付かない



湯気・温風によりやけどをする恐れがあります。

運転中はドアを開けない



高温の洗浄水や湯気が出て、やけどをする恐れがあります。
● やむをえずドアを開ける場合は、「一時停止」ボタンを押してください。

子供など取り扱いに不慣れな方には使わせない



やけど・けが・感電する恐れがあります。

ドアを引き出した部分の側面に触れない



やけどをする恐れがあります。

本機を給湯器に接続して使用する場合、他の水栓を開けたときに出るお湯に注意する



高温のお湯が出る場合があり、やけどをする恐れがあります。

取り扱い

集合住宅などで配管の清掃を行う場合、キッチンの高圧洗浄は行わない



排水管の水が庫内へ逆流し、水漏れの恐れがあります。
● 排水管の清掃については、高圧洗浄以外の方法で行うようメンテナンス業者にご相談ください。

お願い



● 開いたドアに強い力をかけたり、ぶらさがったりしない
(破損や変形の原因)



● 引き出しを開けたまま、食器洗い乾燥機のドアを開けない
(引き出しや機器の破損の原因)

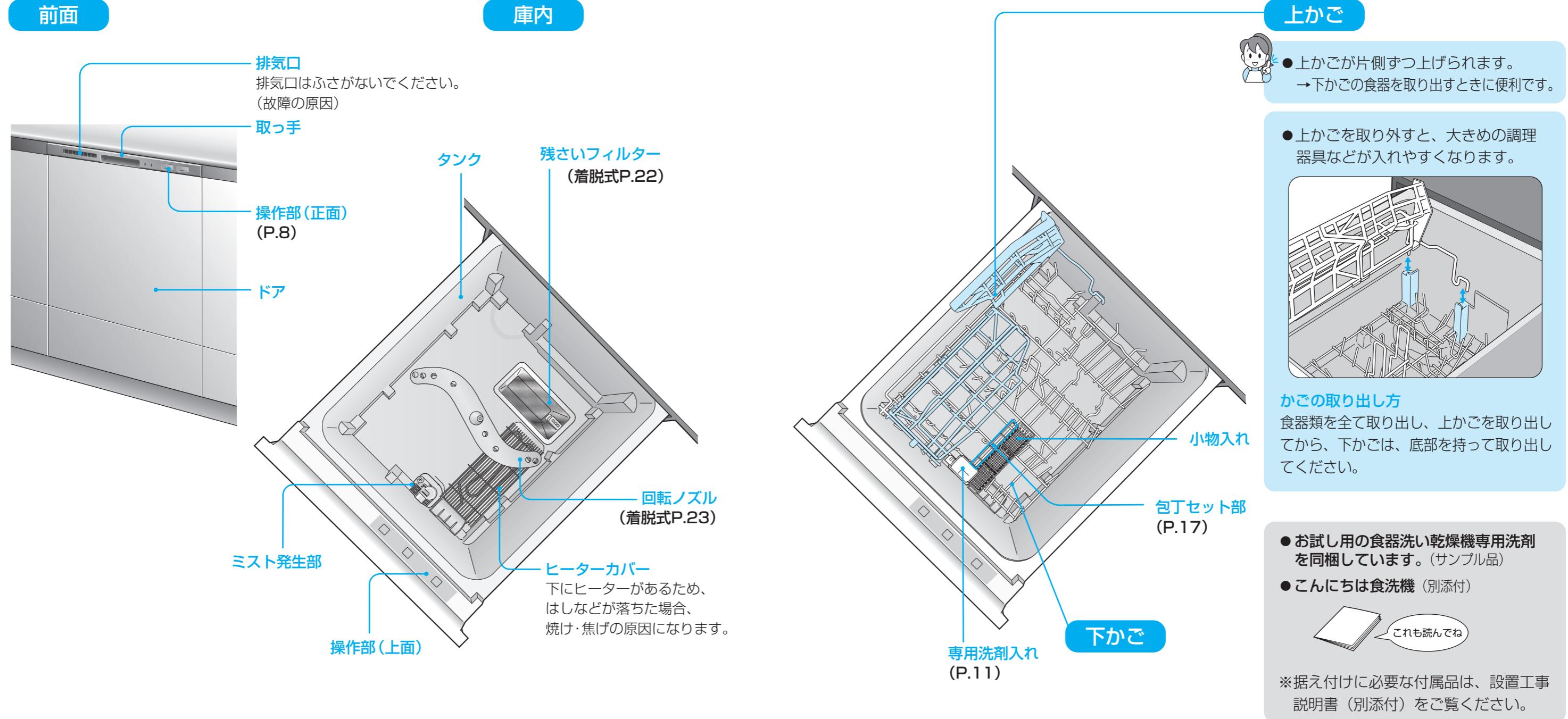


● 調理台や置き台として使用しない
(破損や変形の原因)

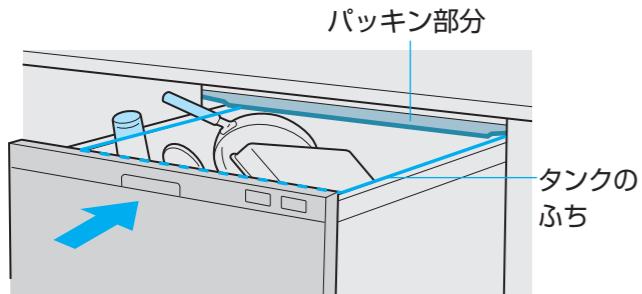


● テレビ・ラジオなどの家電製品を近づけない
(映像の乱れや雑音の原因)

各部の名前／付属品

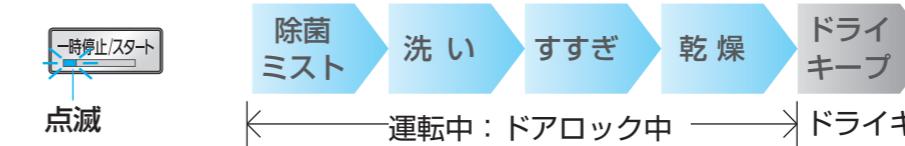


■ ドアを閉めるときは



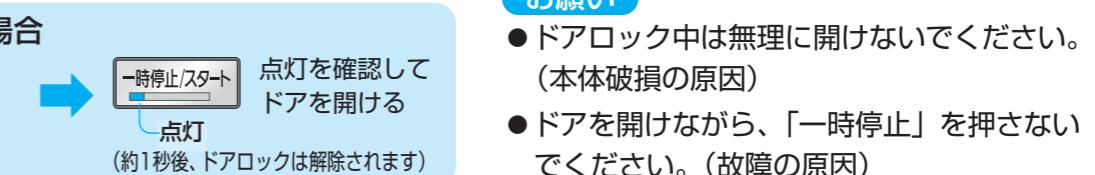
- 調理器具などがタンクのふちからはみ出で、本体上部のパッキン部分に当たらないことを確認してください。(P.21)
 - ドアの開閉は、ゆっくり行ってください。(庫内の食器が転がったり、破損する恐れがあります)
- ※ ドアを閉めるとき、「カチャッ」という音がすることがあります。(水漏れ防止機構の音です)

■ 運転をスタートすると、自動的にドアロック(約5秒後)がかかります。



運転中: ドアロック中
(予約待機中は、スタートを押してもドアロックはかかりません)

←



→

お願い

- ドアロック中は無理に開けないでください。(本体破損の原因)
- ドアを開けながら、「一時停止」を押さないでください。(故障の原因)

操作部の見方



予約するとき(P.19)

今から2時間後または4時間後に運転スタート

※この表示は「標準」コースのときの表示です。
(イラストは説明イメージのため、実際とは多少異なります。)

除菌ミスト(「予洗」「乾燥のみ」コース以外)

高濃度の洗剤ミスト(霧)が食器や調理器具の汚れを浮かせ、落ちやすくし、さらに除菌もできます。

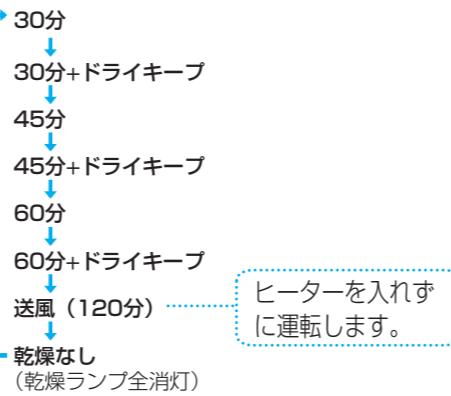
- 洗剤を必ず「専用洗剤入れ」に入れてください。
(ミストの効果がなくなります)
- ミスト運転中はドアを開けないでください。
(洗い上がりが悪くなります)
- スタート後、8~15分ミスト運転を行います。
(除菌ミストランプ点滅)
- ミスト運転中は、ノズルからの噴射はなく、音もしませんが、排気口からミストが漏れることができます。
(体への影響はありません)
※水温、水圧、室温などにより、ミストの発生する量は変わります。
- ジェル(液体)タイプの専用洗剤は、「専用洗剤入れ」から洗剤が流れ、予約時の除菌ミストの効果が低減する場合があります。

乾燥時間を変える

- 押すごとに乾燥時間が選べます。

しっかり乾燥させたいときは、乾燥45分、60分をおすすめします。

- 「予洗」コースの場合「乾燥」は選べません。



ヒーターを入れずに運転します。

■ドライキープについて

コース運転終了後、食器や庫内の露付きの防止や臭いのこもりを緩和するため自動的に送風と停止を約2時間繰り返します。 経費約0.1円
※ヒーターは入りません。

- 「乾燥のみ」コースは、選べません。
- ドライキープ終了後は、ブザーは鳴らずに電源「切」になります。
- コース運転は終了していますので、ドライキープ運転を途中で切りたいときは、電源を切ってください。

■終了ブザー音について

運転が終了したら、ブザー音でお知らせします。 ブザー音は鳴らないようにすることができます。

■設定のしかた

電源「切」の状態で

一時停止/スタート 押しながら 電源切/入 を押し、
一時停止/スタート をそのまま3秒以上押し続ける
(ピピッと鳴り、設定完了)

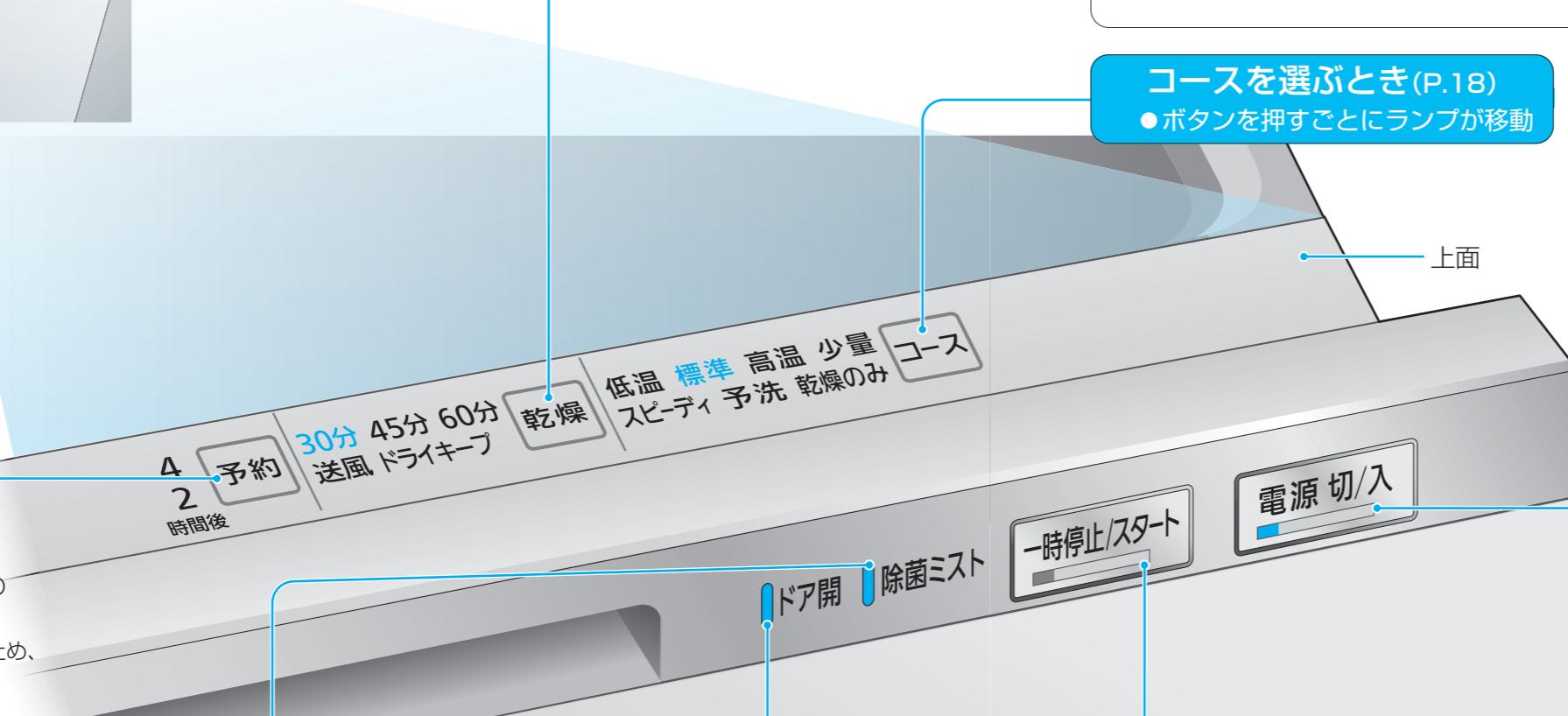
- 戻す場合も同じように押す
(ピピッピピッと鳴り設定完了)

コースを選ぶとき(P.18)

- ボタンを押すごとにランプが移動

お知らせ

- スタート後、ドアを開けるときは「一時停止」を押して、ドアを開けてください。(P.7)
- スタート後のコース変更は、電源を入れ直してください。
- スタート後の乾燥時間の変更は「乾燥」を押してください。乾燥運転中は変更できません。
- 各ボタンの基準点をわかりやすくするため、ピピッというブザー音に変えています。
- 各ボタンに点字をつけています。(上面のみ)(P.29)



ドア開お知らせランプ

- | | |
|-------------|--|
| ドア開
(点灯) | ドアが開いているとき |
| ドア開
(点滅) | ドアが確実に閉まっていない状態でスタートすると、ブザーが鳴ります。
※予約待機中や、ドライキープ中に「一時停止」を押さないでドアを開けると、ブザーが鳴ります。 |

(専用洗剤、約6g使用時)

※除菌ミストについて
●試験依頼先：(財)日本食品分析センター
●試験方法：寒天平板培養法
●除菌の方法：高濃度洗剤液霧化方式

一時停止/スタートするとき

ランプ表示で運転状態をお知らせします。

- | | |
|---------------------|---|
| 一時停止/スタート
点灯 | 一時停止中や予約待機中
(ミスト運転中は点灯) |
| 一時停止/スタート
点滅 | 洗い・すすぎ・乾燥中 |
| 一時停止/スタート
ゆっくり点滅 | ドライキープ中
(コース運転は終了)
洗い・すすぎ・乾燥の点滅に比べて
ゆっくり点滅 |

電源を切るとき/入れるとき

- スタートせずに放置していると、約10分後に切れます。
- 電源を入れると、前回設定したコースを表示します。
※「予洗」コース、「乾燥のみ」コースはメモリー(記憶)しません。
- 電源「切」の状態でも常時水漏れを検知するために、約1.5Wの電力を消費しています。

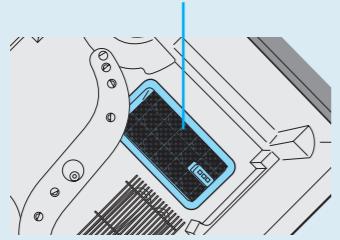
上手に使おう！

準備と確認

上手に使おう！

確認する

- ①洗える食器・調理器具の確認
- ②残さないフィルターのセット



12 ページ

食器・調理器具を入れる

残さないを取り除き、食器・調理器具を入れる



あらかじめつけ置き・水洗いして取り除くもの

- 固いもの（ポンプの故障の原因）
つまようじ・魚の骨・輪ゴムなど
- 細かい残さ（再付着の原因）
七味・ゴマ・ふりかけ
- 魚の皮など（異臭の原因）
- 油の固まりなどのひどい汚れ（再付着の原因）

庫内に残さないが残ると、汚れやにおいの原因になります。
「汚れやにおいが気になってきたら」(P.23)

専用洗剤を入れる

「専用洗剤入れ」に
入れる

標準量 約6g

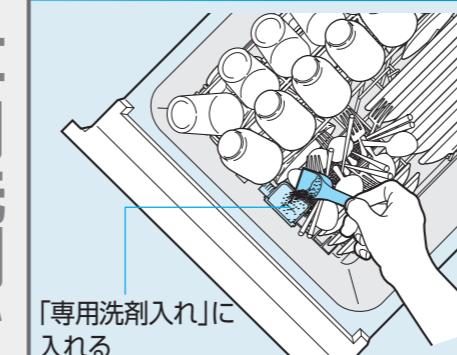
- 「少量」コースの場合、標準量の約半分でも洗えますが、除菌ミストの効果はありません。
- 油汚れの多い場合（サラダオイル含む）は、標準量の約1.5倍の専用洗剤を入れてください。

「予洗」「乾燥のみ」コースは
洗剤不要！

18 ページ

洗い／乾燥

まとめて洗って乾燥までしたい！
洗い・すすぎ・乾燥



洗うだけ！ 洗い・すすぎ

- 「乾燥」ボタンでランプを消灯させます。

洗いのみ

乾燥のみ

乾燥

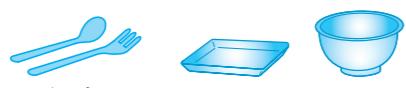
●30分・45分・60分と乾燥時間
を選べます。

食器洗い乾燥機では
洗えない
もの

× 軽量・食器以外

ヒーターかバーの上に落ち、
発煙・焦げ・においの原因

- 洗浄水の噴射で飛ばされやすい軽いもの

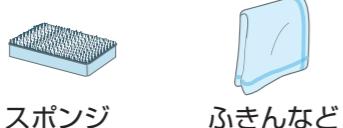


プラスチックの
スプーン・フォーク
発泡スチロール
の容器



ほ乳瓶の乳首
小さくて
軽い密閉
容器

- 食器や調理器具以外のもの



スポンジ
ふきんなど

× 食器



耐熱90℃以下の
プラスチックのもの
(耐熱表示のないものも含む)
(変形する)

●低温コースは、耐熱60℃
以上のものは洗えます。
(P.20)



びん、徳利など
の食器
(口の小さいもの
は中が洗えない)

ひびの入った食器
(割れる恐れ)
買入食器(ひび割れ
模様の食器)
(変色・割れる恐れ)



傷の付いたガラス食器
強化ガラス製
カットグラス・
クリスタルグラス
(白くもつたり、
粉々に割れる)

漆塗り食器、重箱、
金箔入りの食器、
上絵付けの食器
(変色・はがれ)

× 調理器具



アルミ製・銅製のなべや食器
(弱アルカリ性洗剤の使用時)
(白くなり、その後灰色に変色)



鉄製の包丁や
フライパンなど
(さびる)

フッ素樹脂加工を施した
フライパンなどで、表面
に傷やはがれのあるもの
(コーティングのはがれ)

落ちない汚れ



グラタンの
焦げ付き



茶わん蒸し
のこびり
付き



なべの焼け付
き(内側・外側)

●こびりついた茶渋・口紅の種類によ
つては、落ちない場合があります。

●手洗いでも落としにくい汚れは、
そのまま入れても洗えません。
汚れ部分をスポンジ等でこ
すり落とすと、他の食器と
一緒に入れて洗えます。



食器・調理器具の入れ方

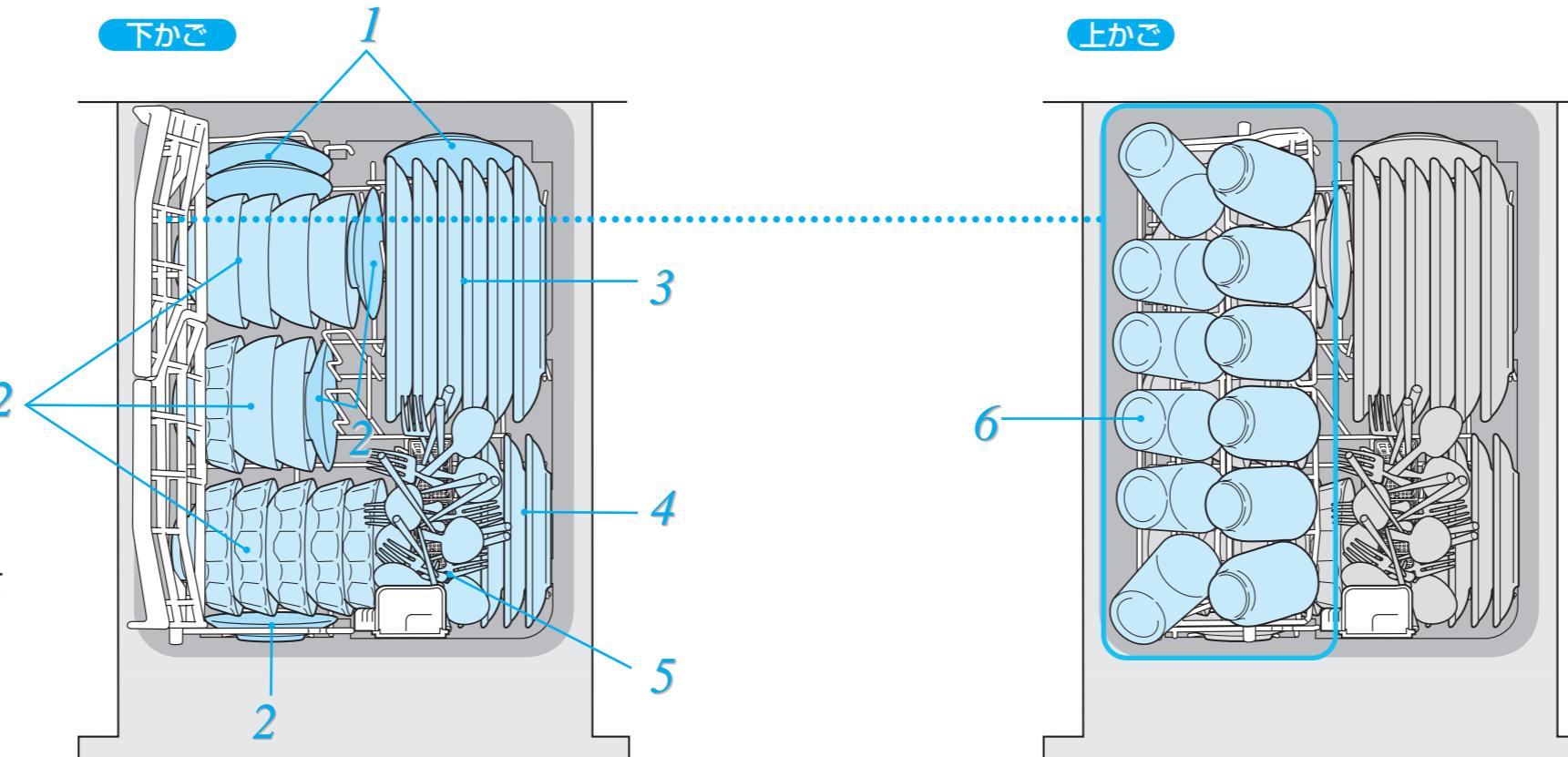
例：標準食器

標準食器量

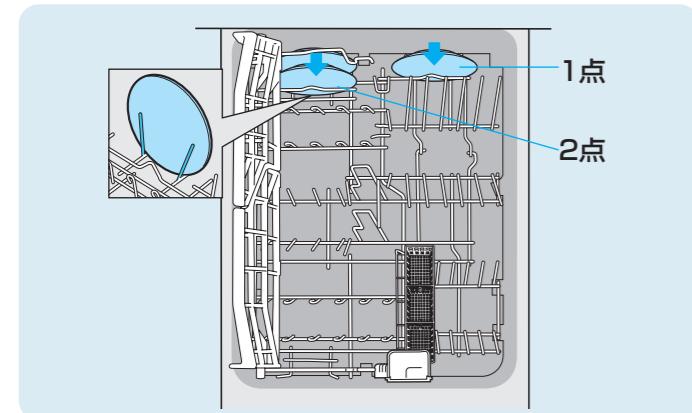
茶わん	6点
吸物わん	6点
大皿	6点
中皿	4点
小皿	6点
コップ	6点
湯のみ	6点
小物 (はし スプーン フォーク)	

お願い

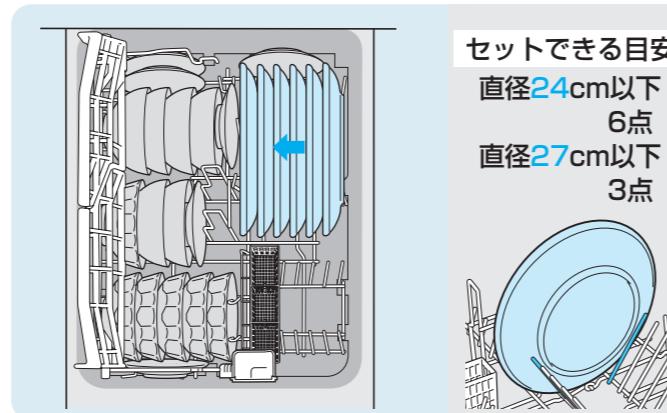
- 食器の内面を矢印 ➡ 方向に向けて入れてください。
食器の向きが違うと、洗い上がりが悪くなります。
- 食器の大きさ、形状によっては入れ方
どおり入らないものもあります。



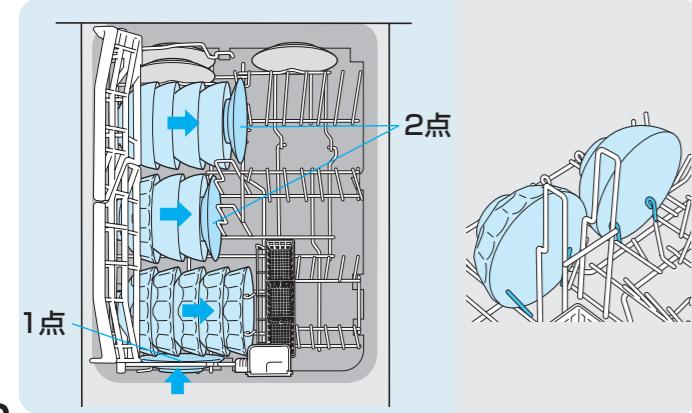
1 上かごを上げ、 小皿(3点)を入れる



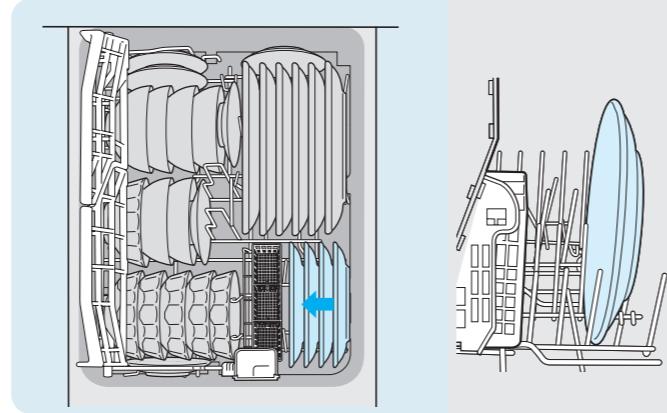
3 大皿(6点)を入れる



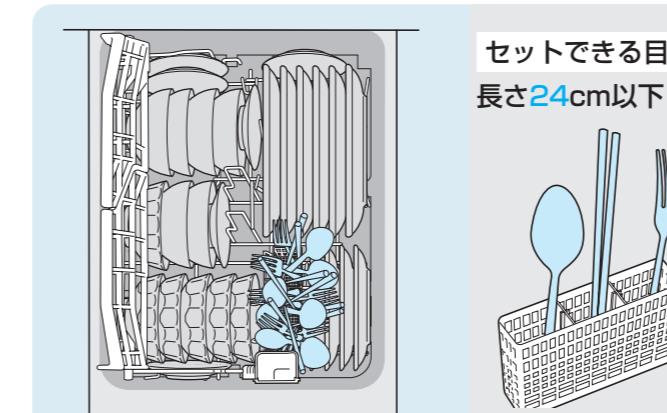
2 小皿(3点)・茶わん・吸物わん(各6点) を入れる



4 中皿(4点)を入れる



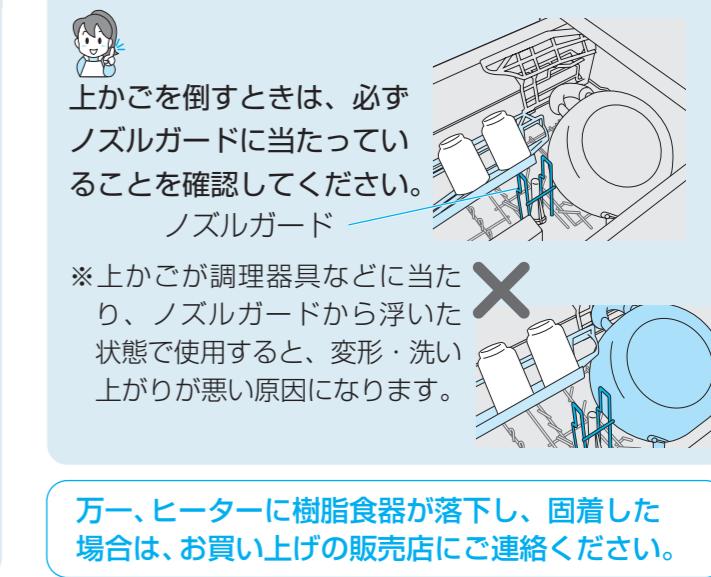
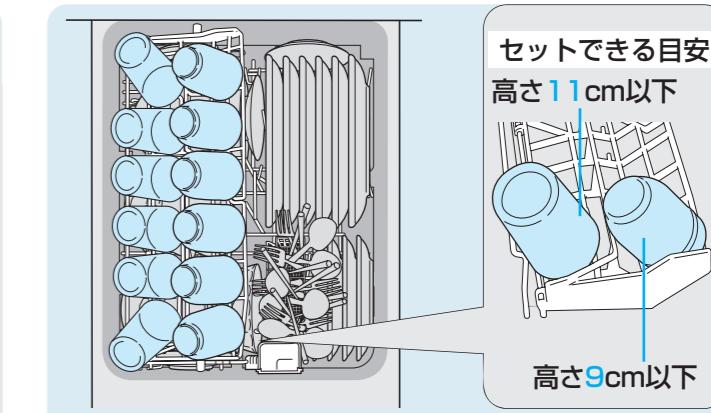
5 小物を入れる (はし・スプーン・フォークなど)



- はし…汚れた方を下向きにする。
 - スプーン・フォーク…汚れた方を上向きにする。
 - 小物入れに確実に入れてください。
- ※ 小物入れから落下すると、ノズルの回転を止めたりヒーターに当たり、焼け・焦げの原因になります。



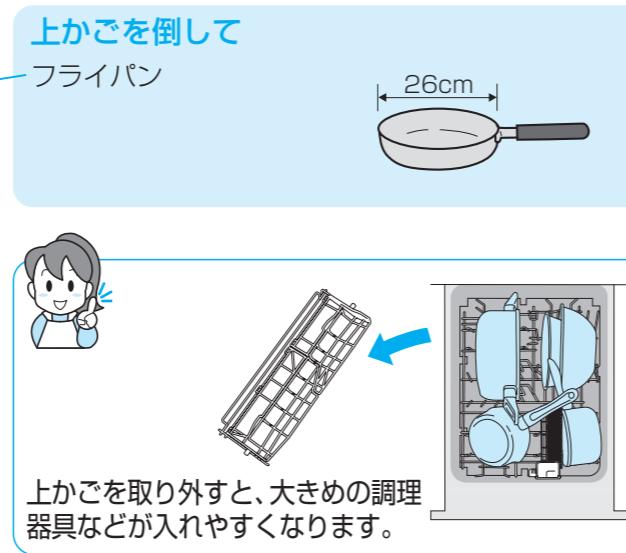
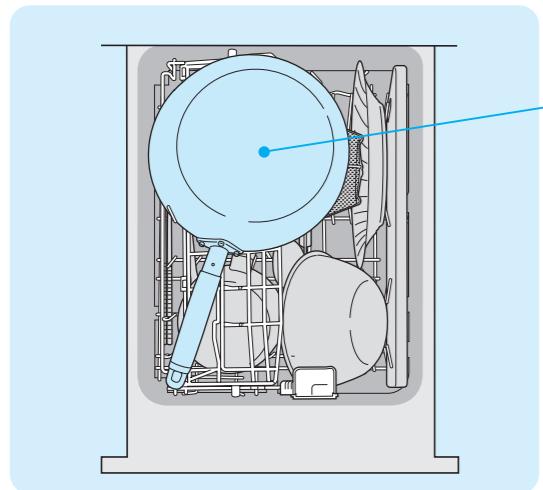
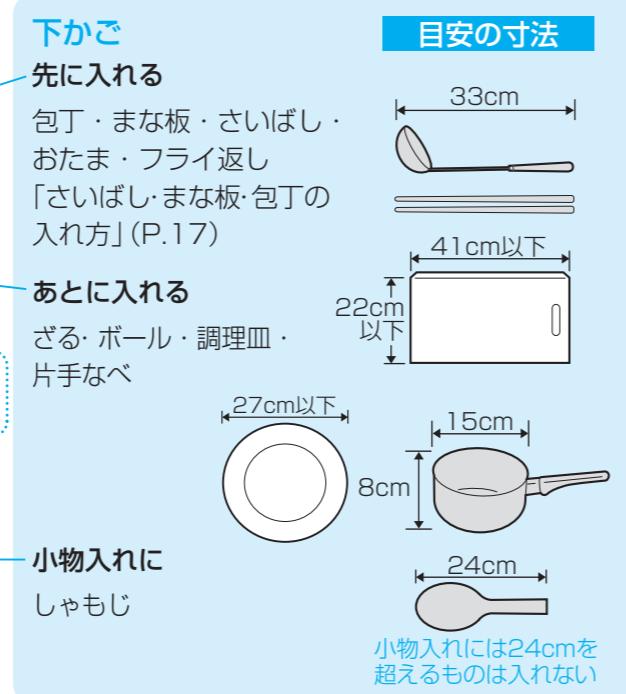
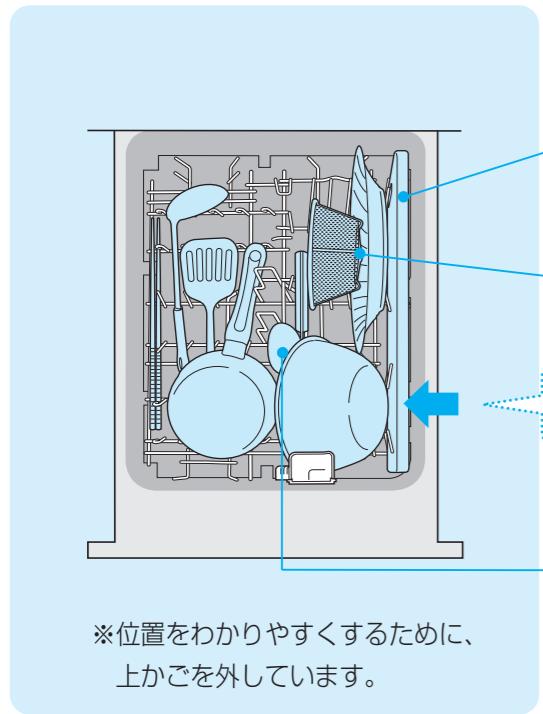
6 上かごを倒して、 コップ・湯のみ(各6点)を入れる



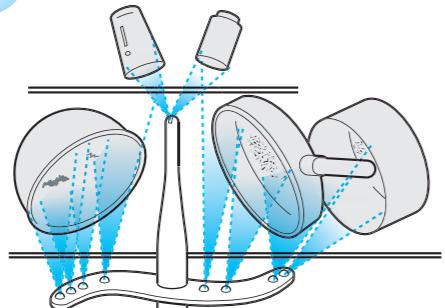
食器・調理器具の入れ方

いろいろな例

調理器具の入れ方



汚れた面は内側に！



噴射水が当たるように、斜めに傾けて
入れるのがコツです。

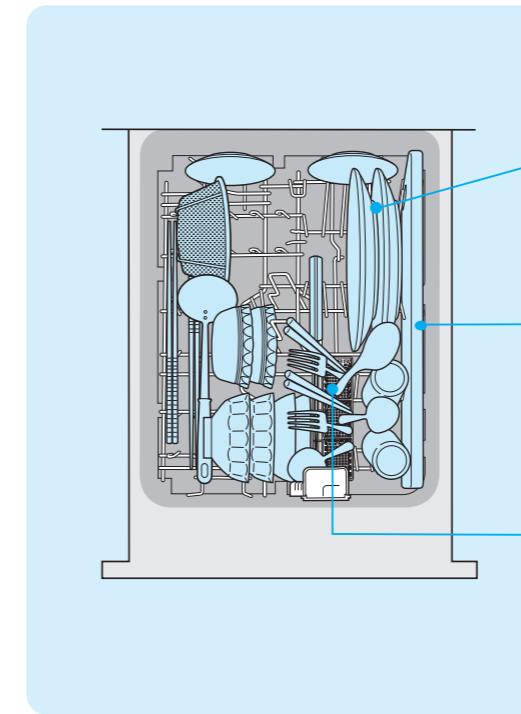
●調理器具の大きさは目安です。

ここに記載している調理器具でも、食器の大きさ、入れ方によっては、入らないことがあります。

●上かごの食器に噴射水が当たるように
入れてください。

下かごの食器の大きさ、入れ方によつて、上かごの食器が洗えない場合があります。

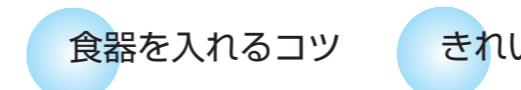
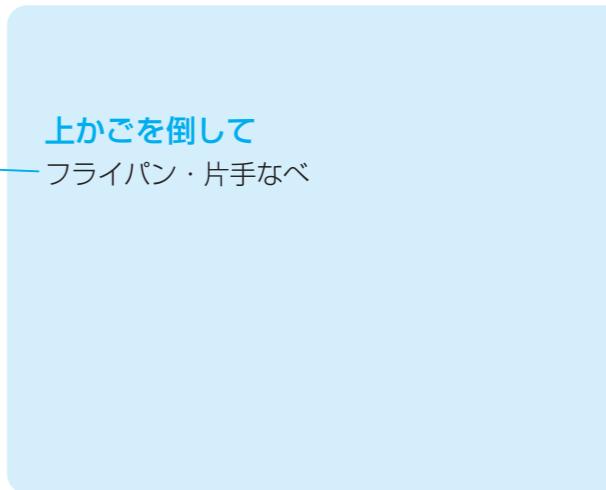
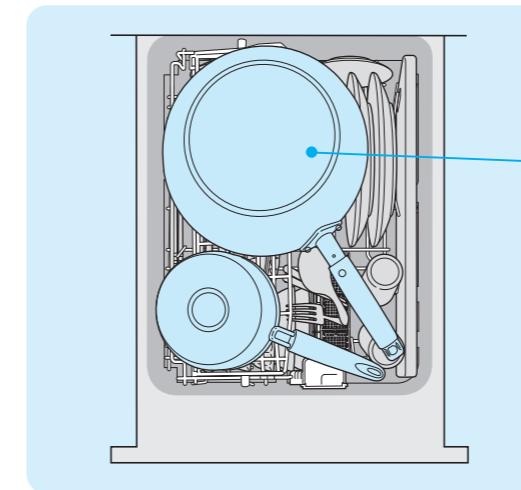
食器+調理器具の入れ方



下かご
食器 (2人分)
吸物わん・茶わん・小皿・大皿・サラダばち・コップ (各2点)

調理器具
包丁・まな板・さいばし・おたま・ざる

小物入れに
はし・フォーク・スプーン (各2点)、しゃもじ



●比較的汚れのあるものは、下かごに入れましょう。
●湯のみなどの糸底部に水がたまりやすい食器は、上かごに傾けて入れてください。



きれいに洗うコツ

食器洗い乾燥機は、ノズルが回転して、食器に洗浄水を当てることで汚れを落とします。
●ポイント
1.つめこみ過ぎない
2.重ならないように
3.食器や調理器具などは内向きに
4.油汚れが多いときは、洗剤を多めに

乾燥運転してもコップの糸底部に水が残っているのは…

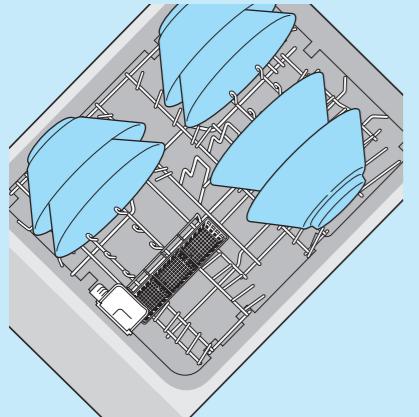
糸底部は凹状になっているため、形や置き方によって、どうしても水が残ります。
コップなどは上かごの左側に斜めに傾けて入れましょう。

食器・調理器具の入れ方

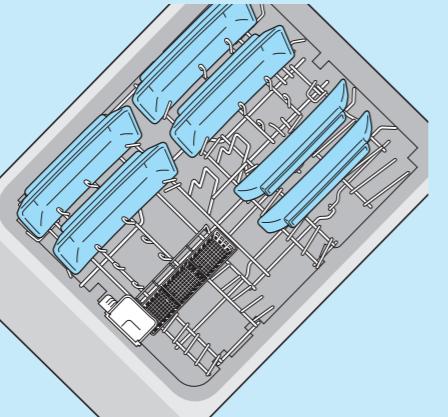
いろいろな例

下かごに…

■ラーメンばち



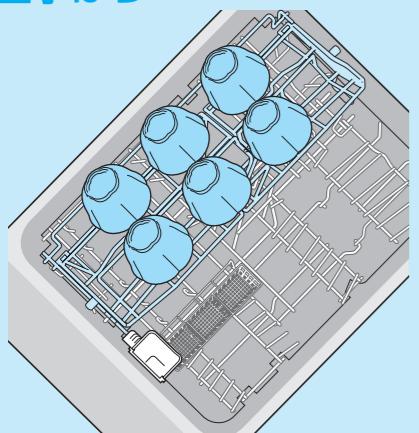
■角皿



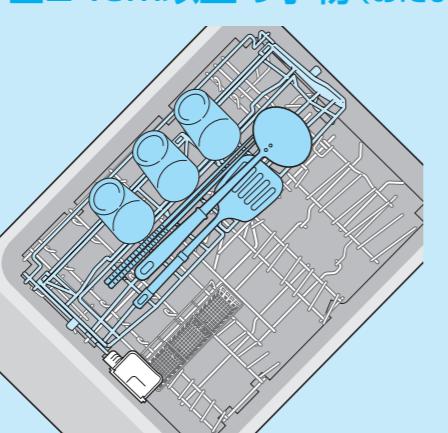
- 角皿の角が、下かごの下へはみ出ないように入れてください。
(回転ノズルに当たります。)

上かごに…

■小ばち

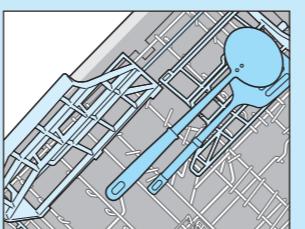


■24cm以上の小物 (おたま・さいばし・フライ返しなど)



お願い

- 上かごの片側だけを上げた状態で小物を入れないでください。
(噴射で落下する原因)

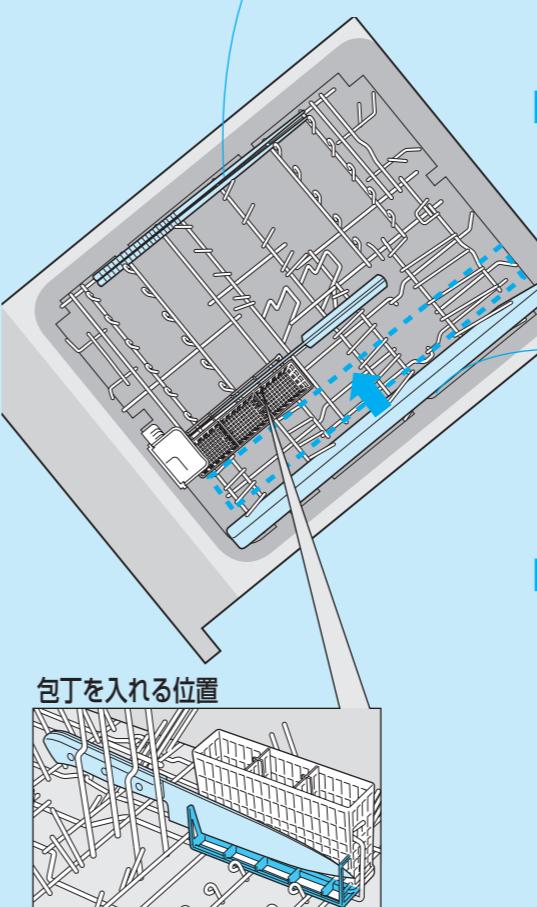


さいばし・まな板・包丁の入れ方

■さいばし

- 下かごに入れる場合は左端のスペースに入れる
 - 上かごに入れる場合 (P.16)
- ※他の位置に入れる場合、噴射でとばされて回転ノズルに当たります。

※24cm以下の場合は、小物入れに入れてください。



■まな板

汚れている面を内側(矢印方向)にして右側にセットする。

- 耐熱温度80°C以上のプラスチック製のもの
(80°C未満のものは、変形の恐れあり)
- ※汚れている面を外側にすると洗えません。

大きさ：縦22cm以下 横41cm以下 厚み1.5cm以下

- の部分は、横43cmまで入ります。
- 木製のまな板は、表面のキズに入り込んだ汚れが洗えない場合や、材質によっては変形する恐れがあります。

■包丁

刃先を下にしてセットする。

長さ：30cm以下
刃の厚み：5mm以下
材質：ステンレス製

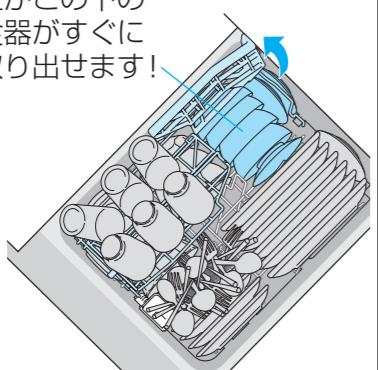
- 鉄製の包丁や刃先が鋼のものは、さびるため入れないでください。
- 包丁の刃をかごに当てないように入れてください。
(かごのコーティングに傷がつきます。)



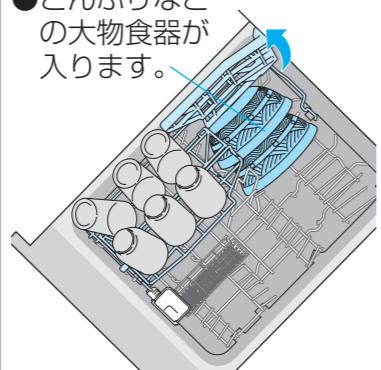
上かご(片側)を上げると
下かごの食器のセットなどがさらに便利になります。

こんなコト
ができる！

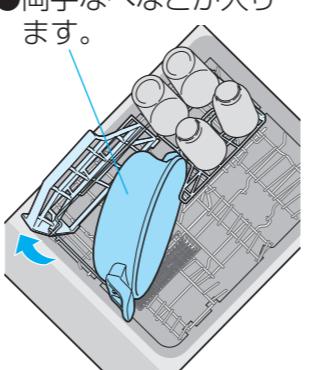
- 上かごの下の食器がすぐに取り出せます！



- どんぶりなどの大物食器が入ります。



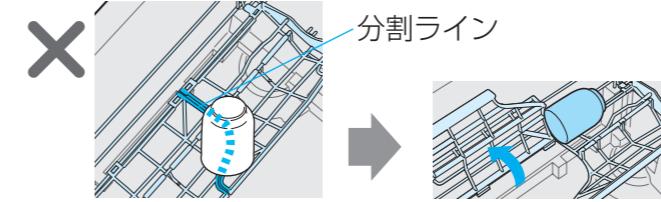
- 両手なべなどが入ります。



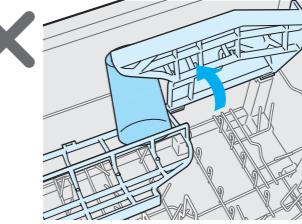
お願い

上かご(片側)を上げるときは…

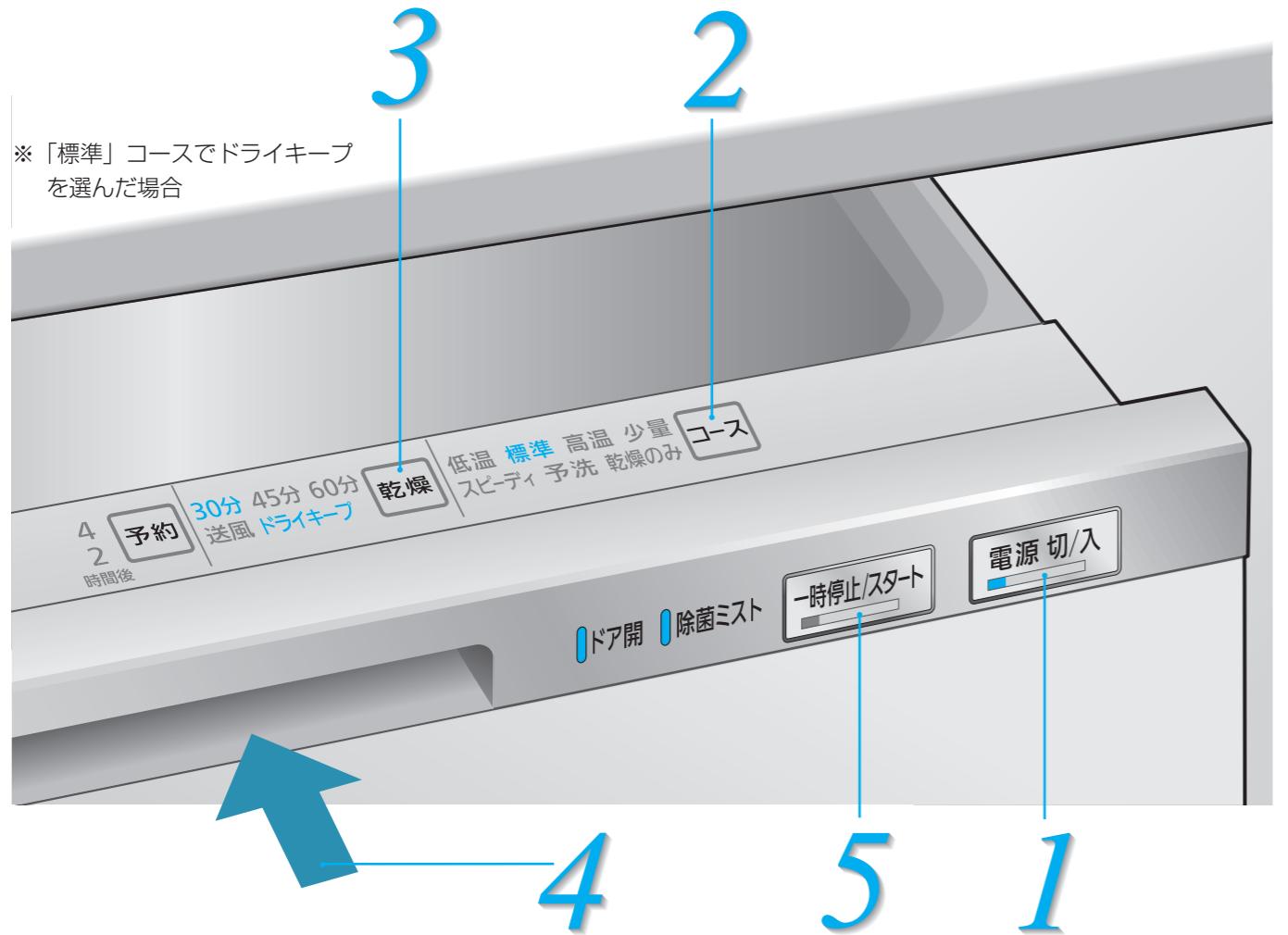
- 分割ラインの上にあるコップなどは取り出してください。
(倒れたり、上かごにはさまつたりします。)



- 上かごにコップなどが当たるときは、コップを取り出してください。



食器を洗う・乾燥する



コース	こんなときに	除菌ミスト	ドライキープ	予約	その他
洗いすぎ	●耐熱温度60℃以上のプラスチック食器を一般の食器と洗うとき	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	「低温コースとは」(P.20)をご覧ください。
洗いすぎ 乾燥	●食後すぐ洗うとき	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
標準	●調理器具などを洗うとき ●油分の多い汚れを洗うとき	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
高温	●食器点数20点以下のとき	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
少量	●あらかじめつけ置き、水洗いしたとき	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
スピーディ	●あとでまとめ洗いするとき (汚れが乾燥しないように) (あらかじめ軽く洗う)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	お買い上げ時は「乾燥」なしの設定です。
洗いのみ	●あとでまとめ洗いするとき (汚れが乾燥しないように) (あらかじめ軽く洗う)	—	—	—	運転後は「予洗」コース以外で洗い直してください。
乾燥のみ	●手洗いした食器の乾燥や食器のあたために	—	—	<input type="radio"/>	60分・45分：食器を乾燥するときに30分：食器のあたために

1 電源切/入 電源を入れる

- 電源を入れると、前回に選んだコースと乾燥時間のランプが点灯します。
(「予洗」「乾燥のみ」コース以外)

2 ドアを開け、必要に応じて コース コースを選ぶ

3 必要に応じて 乾燥 乾燥時間や ドライキープを選ぶ

- しっかり乾燥させたい場合は、45分、60分をおすすめします。
- 「乾燥のみ」コースの場合は、「送風」・「ドライキープ」は設定できません。

4 ドアを確実に閉める

5 一時停止/スタート スタートする

- ランプが点滅し、運転がスタート
- ※約5秒後、ドアロックがかかります。(P.7)

ブザーが鳴ったら運転終了

- ドライキープを選んだ場合、約2時間ドライキープ運転 (P.9)

- ドライキープ中は、洗い・すすぎ・乾燥時と比べて「ゆっくり」点滅

準備

- ①食器・調理器具をセットする (P.12)
- ②専用洗剤を入れる (P.11)

お願い

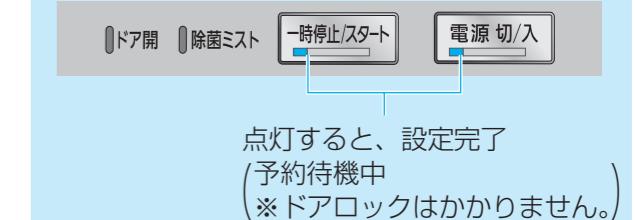
- 給湯温度を60℃(低温コースは45℃)に設定してご使用いただくことをおすすめします。
(必ず70℃以下に設定してください。)
給湯温度が低いと所要時間が長くなります。また、給湯温度が70℃を超えると本機の故障の原因になります。本機ご使用後は、給湯器の設定温度を元に戻してください。

■予約するとき

設定してから2時間後または4時間後に運転をスタートします。



ドアを確実に閉め、スタートを押す



- 内容の変更・取り消し
→電源「切」でやり直す
- ドアを開けて、内容を確認できます
 - ・予約した時間が点灯。(予約時間以外は消灯)
 - ・内容確認→「予約」ボタンを押す
- ※ドアを開けると、ドア開ブザーが鳴ります。

お願い

- あらかじめつけ置きしたものを入れてください。
(予約待機中に残さいがこびり付き取れにくくなります)

使い方のポイント

低温コースとは

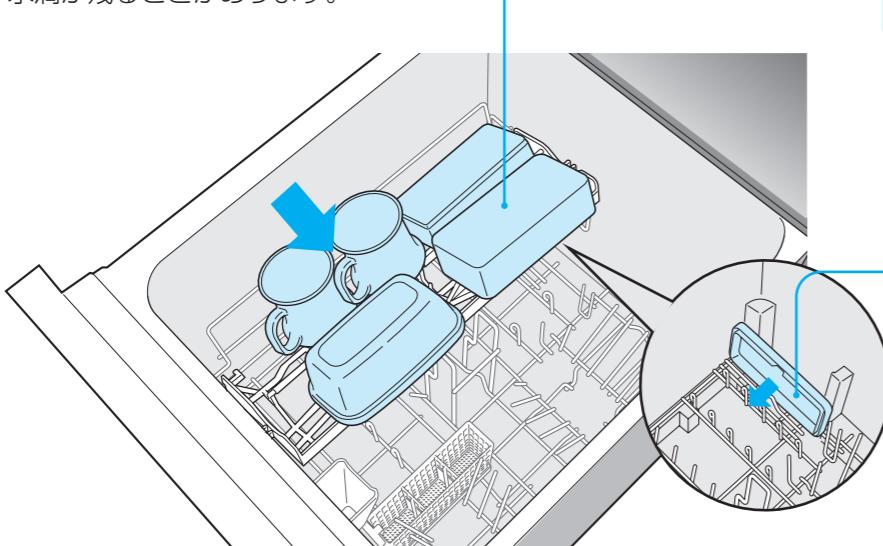
標準コースより低い温度で運転するため、熱に弱いプラスチック食器が一般の食器と一緒に洗えます。
(標準コース約70℃に対し約50℃)

必ず給湯温度を約45℃以下に設定してください。

■プラスチック食器は必ず上かご、ふたは下かごの決まった場所に入れてください。
(決まった場所以外に入れたり、食器の形状によっては、噴射で飛ばされたり、変形することがあります。)

洗えるもの	洗えないもの
<ul style="list-style-type: none"> 耐熱温度が60℃以上のもの (子供用の食器・お弁当箱・密閉容器など) 	<ul style="list-style-type: none"> 耐熱温度が60℃未満や、耐熱表示のないもの (変形します) 8cm以下のもの (落下や噴射で飛びます)

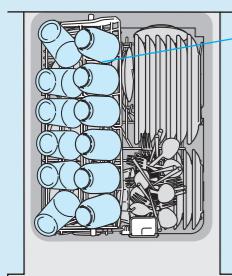
■プラスチック食器について
 ●食物の色素などで色が付くことがあります。使用後はすぐに洗ってください。
 ●油汚れがべとつきとして残ることがあります。
 ●乾燥後、水滴が残ることがあります。



容器(上かごに!)
下向きにする

ふた(下かごに!)
内向きにする
 ●小皿を入れる場所に、
横向きにして入れる
 ※この場所以外には
入れないでください。
(噴射で飛ばされたり、変形する原因)

食器を取り出すときは…



- 上かごの食器から取り出してください。
- 皿や茶わんは一つずつ取り出してください。
→食器どうしが当たって欠けることがあります。

運転終了後に、
内部に水滴がつくのは…

運転終了後、そのままの状態で時間をおくと、露が生じて内部に水滴がつく場合があります。
ドライキープ運転を行うと緩和されます。(P.9)



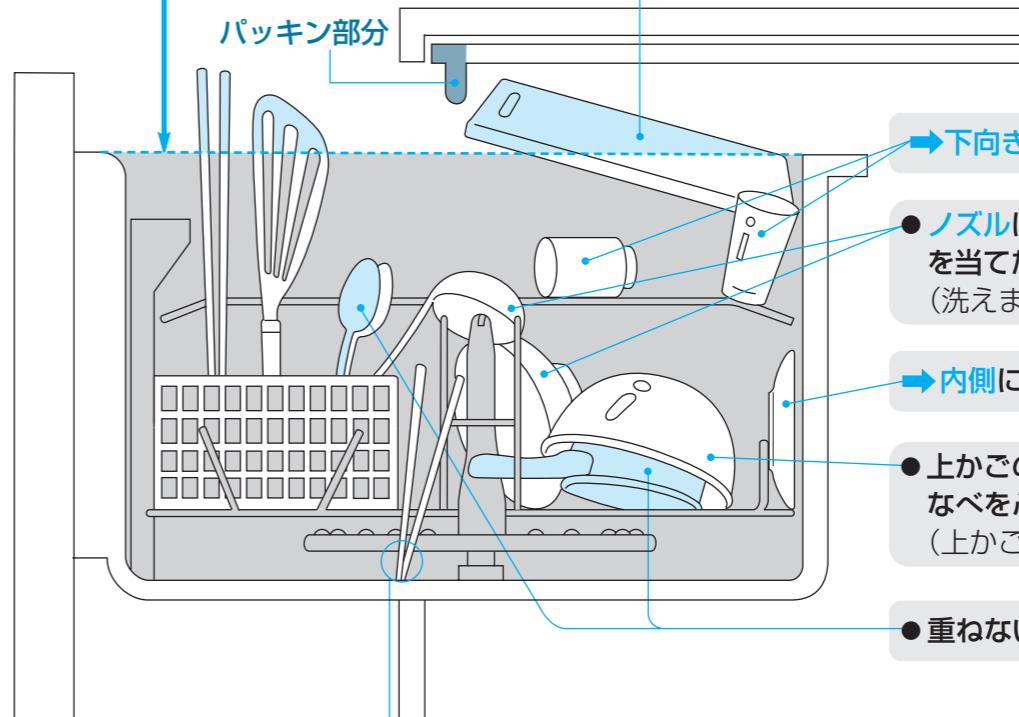
仕上がりをよくするための…
食器を入れるときのポイント!

ドアが引き出せなくなったり、本体・食器類の破損の原因になります。

食器や調理器具がパッキンに当たっている状態で
ドアを閉めないでください。

→タンクのふちを目安にして入れる

●上かごや食器類の上にまな板を入れない(入れ方 P.17)



- 蒸気や水漏れの原因
- ドアが引き出せない原因
- パッキン損傷の原因
- 本体・食器類の破損・変形

●はしやなべの取っ手などは、かごの底からはみ出さない
(ノズルの回転を止め、洗えません)
 ※はしなどを小物入れに確実に入れないと、噴射で飛ばされ、ヒーターに当たり、焼け・焦げなどの原因にもなります。

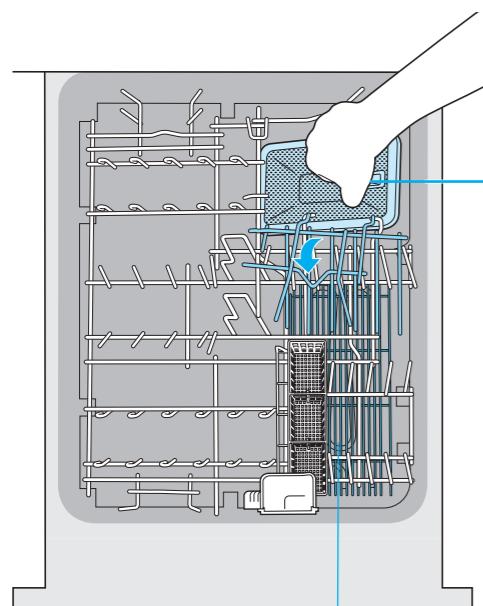


ドアが引き出せなくなったときは、無理に開けようとしないで
販売店にご連絡ください。

お手入れ

使った後は
毎回残さいフィルターをきれいに

残さいフィルター



※ヒーターカバーに残さいが付着したときや食器類が落下したときは取り除いてください。

残さいを捨て、洗う

汚れが落ちにくい場合はブラシでこすり落としてください。



- 必ず残さいフィルターは、元どおり入れてください。
- 残さいフィルターを外したとき、底部に水が残っていますが異常ではありません。
(残さいが底部にたまっている場合は)ふきとってください。

■2日以上、本機を使用しない場合

- 食器類を取り出し、残さいは必ず捨ててください。(カビやにおいの原因)

※長期間、使用しなかった場合は、「予洗」コース運転後に使用してください。

お願い

ドアを開けて、水やお湯を入れないでください。

(水漏れ・異常報知の原因)

※修理・サービスが必要となり、保証期間中でもお客様負担となります。



警告

食器の取り出し、残さいフィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う



ヒーターカバーなどで、やけどをする恐れがあります。

月に一度は
庫内や本体表面をふき掃除

●かごの取り出し方 (P.7)

■よく絞った柔らかい布でふく

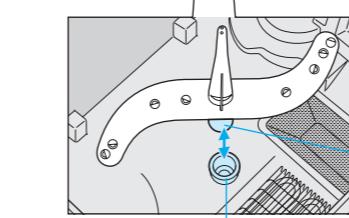
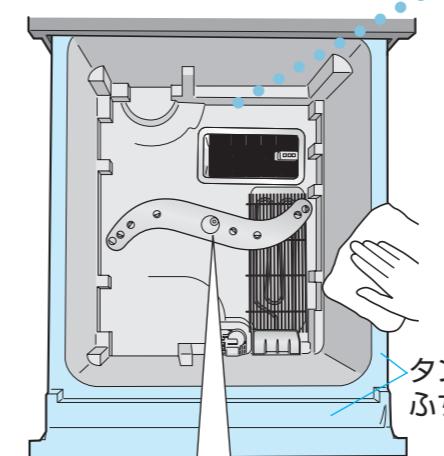
- 漂白剤、洗剤、シンナー、ベンジン、クレンザー、ワックス、殺虫剤などは使わないでください。(傷、変色の原因)

本体の表面

- 化学ぞうきんを使用の際は、その注意書に従ってください。

庫内

- タンクのふちは、汚れがつきやすいので念入りにお手入れしてください。
- 汚れやにおいが気になってきたら
「予洗」コースを多く使用される場合は、ときどき専用洗剤を入れて、食器を入れないで「標準」コースで運転すると、清潔さを保つことができます。



本体のパイプ部

回転ノズル

本体から外し、水につけてゆすって汚れを落とす。

取り外し方

- 回転ノズルの中央を持って真上に引き抜く。
※回転ノズル内の水が飛び出る場合があります。

取り付け方

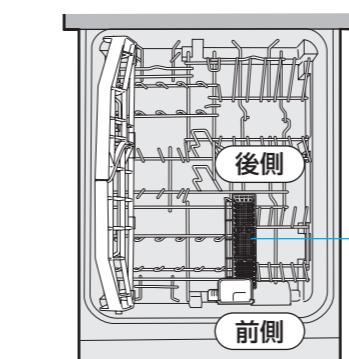
- 本体のパイプ部の中に回転ノズルのパイプ部を入れ、「カチッ」と音がするまで押し込む。
※取り付けた後、回転ノズルが手で軽く回ることを確認してください。
※正しく取り付けないと、食器が洗えません。

小物入れ (専用洗剤入れと一体になっています)

下かごから外し、水につけてゆすって汚れを落とす。

取り外し方

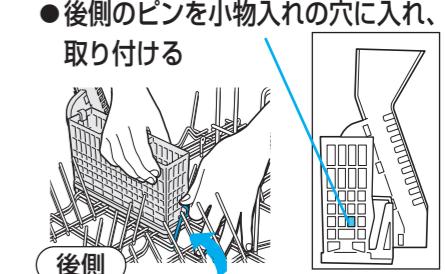
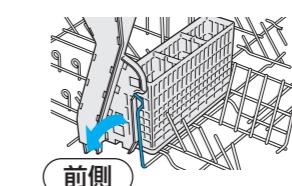
- 前側のピンを引き、取り外す



小物入れ

取り付け方

- 後側のピンを小物入れの穴に入れ、取り付ける



うまく洗えていない・乾燥できていない

こんなときは

洗い上がりが悪い
洗えてないもの
がある

洗剤が溶け残る

ガラス製食器が
白くくもる

食器が黄色く、
または薄黒くなっ
てくる

ガラス食器類に
薄い水滴のあとが残る

プラスチック食器
が変形する

食器の糸底部に
残水がある
糸底部

「スピーディ」で
乾燥30分の運転を
したら乾きが悪い

ここを確認してください

- 専用洗剤を入れ忘れたり、専用洗剤以外の洗剤を入れていませんか。汚れに応じた量の専用洗剤を入れてください。(P.11)
- 食器などがかごの底からはみ出して、ノズルの回転を止めていませんか。
- 食器などを重ねて入れたり、入れる向きを間違っていませんか。
- 焦げ付きのあるものは、こすり落としてから入れるか、手洗いしてください。(P.11)
- 残さいフィルターが目詰まりしていませんか。目詰まりすると洗い上がりが悪くなりますので、お手入れしてください。(P.22)
- 井戸水などミネラル分の多い水を使用している場合、専用洗剤を多めに入れてください。
- 庫内に泡がある場合(台所用液体洗剤を使用したときなど)泡を消すため、自動的に給水・排水を繰り返し、運転時間が長くなります。(約20分間)故障ではありません。
- 「除菌ミスト」運転中にドアを開けていませんか。

- 専用洗剤が湿気たり、ダマになっていませんか。固まっている場合は、ほぐして入れてください。

- 表面に小さな傷のついたガラス食器類を高温の洗浄水で洗うと、まれに白くくもることがあります。
- クリスタル製食器は、白くくもるため入れないでください。
- 油分が多い汚れは、油分が残ることがあります。専用洗剤を多めに入れるか「高温」コースで運転してください。



水に含まれている鉄分や茶しづなどのためです。
ときどき食器をこすって手洗いしてください。

- 洗剤やすすぎ不足が原因ではなく、水に含まれているミネラル分のためです。ときどきレモン汁や酢をつけて、手洗いしてください。

- 耐熱温度以上のものを入れてください。耐熱温度90℃以上のものでも、「高温」コースでは繰り返し洗わないでください。
- プラスチック密閉容器のふたは入れないでください。
- 耐熱温度60℃以上のプラスチックの食器がある場合は、「低温」コースで運転してください。(P.18、20)
→プラスチックの食器は上かご、ふたは下かごの決まった場所に入れてください。決まった場所以外に入れると変形します。(P.20)

食器の糸底部に
残水がある
糸底部

- 食器の入れ方や形状によっては、運転終了後、食器の糸底部に水が残ります。乾燥時間を長くするかドライキープ運転(P.9)をすると、水の残りが緩和されます。(食器洗い乾燥機は洗浄から乾燥まで連続運転するので、食器の糸底部などは凹状のため、水が残ります。)

「スピーディ」で
乾燥30分の運転を
したら乾きが悪い

- 加熱すすぎの温度が低いため、乾きが悪くなります。再度「乾燥のみ」コースで運転をしてください。
- 乾燥時間は、45分・60分をおすすめします。

故障かな？

こんなときは

庫内または、
排気口から泡が
多量に発生する

ドアが開かない

ドアロックがかから
ない

スタートを押しても
音がしない

排気口周辺が
結露する

運転しない

食器がヒーターに
落下し、固着した

庫内やタンクの
ふちに水滴が残る

ドアの周囲から
水漏れする

運転をスタートすると、
すぐに排水を始める

ここを確認してください

- 必ず、食器洗い乾燥機専用洗剤を使用してください。(P.2、11)
※台所用液体洗剤を使用した場合は、1時間以上放置した後、「予洗」コースを2~3回繰り返し運転してください。
- 台所用液体洗剤で食器を前もって洗った場合は、しっかりとすすいでから入れてください。



- 運転中はドアロックがかかります。「一時停止」を押すと、ドアが開かれます。(P.7)
※「一時停止」を押しても、ドアが開かない場合は、ドアを奥に押し込んで、再度開けてください。それでも開かない場合は、販売店にご連絡ください。
- まな板やさいばし・なべなどが庫内に引っかかっているため、無理に開けようとせず、販売店にご連絡ください。

- 「スタート」を押して、すぐにドアを開けていませんか。
→スタート後、約5秒後にドアロックがかかります。
- 「ドライキープ」中や予約待機中は、ドアロックはかかりません。

- 「予洗」「乾燥のみ」以外のコースを選ぶと、ミスト運転から開始します。ミスト運転中は、ノズルからの噴射はなく音もしません。(ミスト運転中は、「除菌ミスト」ランプが点滅します。)

- ミスト運転終了前後や最終すすぎ運転後に、排気口からミストや湯気が出るためです。故障ではありません。

- ドア開ランプが点滅していませんか(P.8)
→ドアを確実に閉めてください。

- 販売店にご相談ください。
※軽い食器は、洗浄水の噴射で飛ばされるため、入れないでください。

- 「送風」乾燥をした場合。
- 室温などの条件によって乾燥が悪くなります。
- 水滴残りが多い場合はドライキープ運転をしてください。
- 乾燥時間を長く設定してください。(P.8)

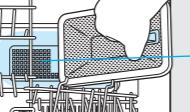
- タンクのふちに残る(固体物)などが付着している場合は、ふきんでふきとる。(P.23)
- ドアを閉める前に、食器や調理器具がタンクのふちより上に出ていないか確認してください。
- 食器などを正しく入れる。(P.12~17、21)

- きれいな水で洗うため、ポンプ内の水を排水します。

うまく洗えていない・乾燥できていない／故障かな？

必要なとき

故障かな？

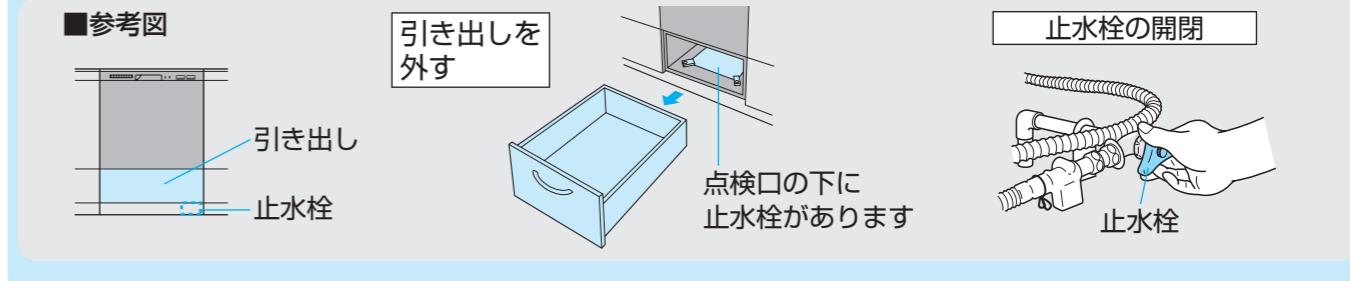
こんなときは		ここを確認してください
本体	ご使用につれ、庫内が白くくもってくる	●水に含まれているミネラル分のためです。
におい	残さいフィルターの下に水が残っている	 下に水が残りますが、異常ではありません。
ミスト	洗いやすすぎ中に回転ノズルの噴射が止まる	●ポンプ内にたまる空気を逃がすために約5分ごとに約5秒間、ポンプが止まりますが、故障ではありません。
	使用中において	●ご購入後、しばらくは機器（ゴムや樹脂）のにおいがする場合があります。
	乾燥時において	●油分がヒーターカバーに付いた場合、熱が加わるとにおいがします。専用洗剤を多めに入れてください。
	排水溝のようにおいて	●長期間使用されなかった場合や「乾燥のみ」運転を繰り返すと、排水経路内の水が蒸発することにより、異臭を放つことがあります。 「予洗」コースで一度運転してご使用ください。
	魚などのにおいて	●残さいフィルターに、魚の皮などが残っているためです。 ブラシでていねいに洗ってください。(P.22)
	排気口からミストが出てくる	●ミスト運転中に、庫内にミストが充満するためです。 ミストは体には影響ありません。

こんなときは		こうしてください
その他	凍結した	1 電源を「入」にし、「乾燥のみ」 2 解凍後、電源を「入」にし、「予洗」コース コースを1~2回運転する。 ※長期間ご使用されずに凍結した場合、解凍に時間がかかることがあります。 1~2回運転しても解凍できない場合、お買い求めの販売店、または、 お近くの水道工事事業者にご連絡ください。
	断水した	1 電源を「切」にし、運転を 2 中止する。 断水が回復したら、まず他の水栓から にごった水を流し、運転を再開する。
	停電した	1 停電が回復したら、 電源「入」を確認する。 2 一時停止/スタートを押す。 ※停電時の行程からスタートします。 ※予約待機中の場合は、予約が取り消 され、即運転が始まります。
	ブレーカーが動作した	1 原因を取り除いたのち、 ブレーカーを復帰させ、 電源「入」を確認する。 2 一時停止/スタートを押す。 ※ブレーカー動作時の行程からスター トします。 ※予約待機中の場合は、予約が取り消 され、即運転が始まります。

操作部にこんな表示が出たら

●ブザーが鳴ります。

こんなときは	ここが原因	こうしてください
 ドア開  除菌ミスト  一時停止/スタート  電源切/入	排水不良 (庫内の水が排水できない) ●異物のつまり ●排水ホースの折れ	ドアを開け、コース表示を確認してから、 次の対処を行ってください。 ●残さいフィルターを掃除してから、再スタートしてください。 ●初めてご使用の場合、排水ホース接続方法に 不具合がある可能性があります。設置された 販売店にご連絡ください。
 ドア開  除菌ミスト  一時停止/スタート  電源切/入	機内の水漏れ不良 (本体内から水漏れしている) ●配管の高圧洗浄を行った	止水栓か水道の元栓を閉めてください 水漏れの恐れがあるため、至急設置された 販売店にご連絡ください。 ※下図を参考にして止水栓を閉めてください。
 ドア開  除菌ミスト  一時停止/スタート  電源切/入	給湯不良 (給湯ができない) ●断水・水道の凍結 ●止水栓の開け忘れ	ブレーカーは切らないでください ※水漏れ時はポンプを稼動し、強制的に排水します。



こんなときは	ここが原因	こうしてください
 ドア開  除菌ミスト  一時停止/スタート  電源切/入	ドアロック異常 (ドアが開かない) ●ドアロック解除中に ドアを開けようとした	●ドアを奥まで押し込み、ドアを開けてください。 →それでもドアが開かない場合は、販売店にご連絡 ください。
 ドア開	ドア開異常 (ドアが確実に閉まっていないまま、運転をスタートした)	●ドアを確実に閉めると、運転が始まります。 (「ドア開」ランプの消灯を確認)

※対処しないで再スタートしても、同じ表示が出て運転が止まります。
※給湯不良、排水不良、ドア開異常やドアロック異常の場合、**電源切/入**を押すと、ランプが消えブザーも止まります。
※機内の水漏れ不良の場合、**電源切/入**を押すと、ランプは点滅状態のままブザーが止まります。
(断続的に排水ポンプの音がする場合があります。)

■以上のことをお調べになり、直らない場合、または、上記以外の異常が生じた場合は、本体の故障のため販売店にご連絡ください。

故障かな？

必要なとき

運転時間の目安

水圧0.3MPa・室温20°Cの目安です。
(水温、水圧、室温により変わります)

コース	給湯温度60°C ^{*1}			
低温	約150分(給湯温度45°C)			
	ミスト 10分	洗い 30分	すすぎ2回 加熱すすぎ2回 50分	乾燥 60分 ^{*2}
標準	約77分			
	ミスト 8分	洗い 18分	すすぎ3回 加熱すすぎ1回 21分	乾燥 30分 ^{*2}
高温	約120分			
	ミスト 15分	洗い 33分	すすぎ4回 加熱すすぎ1回 42分	乾燥 30分 ^{*2}
少 量	約63分			
	ミスト 8分	洗い 13分	すすぎ2回 加熱すすぎ1回 12分	乾燥 30分 ^{*2}
スピーディ	約18分			
	ミスト 8分	洗い 4分	すすぎ1回 加熱すすぎ1回 6分	乾燥 なし ^{*2}
予 洗	約8分			
	—	洗い 8分	—	—
乾燥のみ	約60分			
	—	—	—	乾燥 60分 ^{*3}

*1 水栓まで約60°Cのお湯がきている場合

- 使用条件や給湯配管条件などにより、運転時間は変わります。

*2 乾燥時間：初期設定の場合

- 乾燥時間を切り換えると、運転トータル時間は変わります。

- 上表には、ドライキープ (P.9) の運転時間 (120分) は含まれていません。

*3 乾燥のみの場合

- 乾燥時間は、30分、45分、60分に切り換わります。

- 送風 (120分)、ドライキープは選べません。

■ 乾燥なしを選んだ場合

結露防止のため、加熱すすぎ終了後、約10分間は送風運転を行います。

■ 室温が15°C以下の場合

乾燥時間の設定に応じて長めになります。

30分→約35分 45分→約55分

60分→約80分

お願い

- 給湯温度を約70°C以下に設定してください。

※低温コースをご使用の場合は、給湯温度を約45°C以下に設定してください。

洗浄と乾燥の仕上がりを調整したい(調整機能)

● 低温・標準・高温・少量コースのみ

操作の手順 ※操作を誤った場合は、はじめからやり直してください。



1 電源を入れる

2 ドアを開け
コース「予洗」を選び、乾燥 3秒以上押す

ブザーが(ピピッ)鳴り、ランプ点灯で準備完了

3 変更したい内容を選ぶ (2つの機能は一度に変更できます)

洗浄 すすぎ回数を増やして、仕上がりをよくする

コース 押す → 乾燥のみ
点灯

乾燥 時間(約7分)を延ばして、乾燥効果を高める

乾燥 押す → ドライキープ
点灯

4 ドアを閉め

一時停止/スタート 押す (ピーと6回鳴り、設定完了)

● 元に戻すには、3(変更したい内容を選ぶ)で「乾燥のみ」または「ドライキープ」を消灯させてください。

● 設定内容は、電源を切っても記憶されています。

● 食器の種類・量・汚れによって仕上がり具合は異なります。

● 途中で操作を誤った場合は電源を切って、はじめから操作をやり直してください。

点字の内容

● カタカナで記載しているのが点字内容です。



アフターサービスについて

お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

■ 保証書 (この取扱説明書の裏表紙が保証書となっています。)

保証登録カードまたは領収証等のお買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保証登録カードまたは領収証等とともに保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

(ただし一般家庭用以外に使用された場合は除きます。)

■ 修理を依頼されるとき

24~27ページに従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源を「切」にして、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

ご連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名、品番、お買い上げ日
- 異常の内容（できるだけ詳しく）
- 訪問のご希望日

● 保証期間を過ぎているときは

お買い上げの販売店へご依頼ください。

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、この食器洗い乾燥機の補修用性能部品を製造打ち切り後10年保有しています。

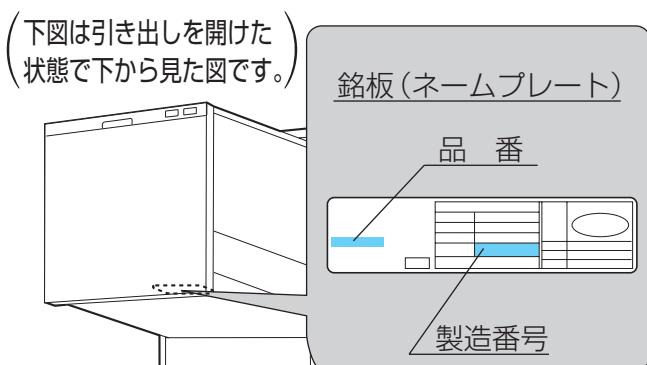
但し、最低保有期間経過後であっても在庫がある場合は、有料修理いたします。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店にお問い合わせください。

本体の銘板表示位置



仕様

電 源	交流100V 50Hz/60Hz共用	乾燥方式	ヒーターとファンによる強制排気乾燥 ①加熱すぎ後ヒーター加熱乾燥 ②ヒーター加熱乾燥のみ
消費電力	洗浄モーター ●洗浄時：50Hz.....70W ：60Hz.....90W ヒーター.....900W 最大消費電力：50Hz.....970W ：60Hz.....990W		40点 茶わん 6点 はし 吸物わん 6点 スプーン 大皿 6点 フォーク 中皿 4点 小皿 6点 コップ 6点 湯のみ 6点
外形寸法	幅448×奥行627×高さ451 (mm)		
製品質量	約23kg		
使用水量	約12.5L		
水道水圧	0.03MPa~1MPa		
洗浄方式	回転ノズル噴射式		
すぎ方式 (標準コース)	ためすすぎ 給排水すぎ	専用洗剤の 標準使用量	約6g

●電源「切」の状態でも常時水漏れを検知するために、約1.5Wの電力を消費しています。

愛情点検

長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を！



こんな症状は
ありませんか

- 水漏れがする。
- 焦げくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がする。
- 食器洗い乾燥機に触るとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。



このような症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検をご依頼ください。